NIPRO

その呼吸苦、**酸素投与だけ**で大丈夫ですか？

シミュレーション学習で 楽しく学ぶ 急変対応！

院内急変 1（ワン）、2（ツー）、3（スリー）

プランナー　三上 剛人先生 吉田学園医療歯科専門学校 副校長

コースコーディネーター　苑田 裕樹先生 日本赤十字九州国際看護大学 准教授

2026年 **12月12日（土）** または **13日（日）** 9:50～16:35（受付9:30～）

iMEP NIPRO Institute for MEdical Practice

ご希望の日を選択してください。両日とも同じ内容です。
会場●医療研修施設ニプロiMEP（JR南草津駅下車徒歩3分）
主催●ニプロ株式会社

詳細な内容、お申し込みはこちら

お申込み期限　12月1日（火）まで

こんにちは事務局です

理事会報告（令和8年度 第3回理事会）　2026.9.12㈯

Ⅰ あいさつ

Ⅱ 決議事項

1. 公益社団法人滋賀県看護協会 職員等旅費支給規程（案）
   公益社団法人滋賀県看護協会 就業規則改正（案）

Ⅲ 協議事項

1. 代表理事（会長）及び業務を執行する理事（業務執行理事）の「業務執行理事報告」について
2. 令和9年看護フェア開催場所について

Ⅳ 報告事項

1. 重点事業の中間報告（進捗）について
2. 地区支部活動中間報告について
3. 在宅ケアセンターみのりの在り方検討会について（要綱、要領）
4. 滋賀県知事等への要望について
   自由民主党滋賀県議会議員団 …… 6月 2 日
   滋賀県議会チームしが県議団 …… 8月18日
   滋賀県知事 …… 9月10日
5. 業務執行理事活動の報告

Ⅴ その他

1. 女性のつどい　出席について

第58回（2027年度）日本看護学会学術集会

テーマ：ウェルビーイングの探求
～看護と社会の幸せな生き方～

開催日：2027年9月17日（金）～19日（日）

会　場：国立京都国際会館
（京都府京都市）

演題登録期間：2026年12月1日（火）
～2027年3月1日（月）

近畿圏内と近い会場ですので、皆さま演題登録をして報告をしていただければとご案内させていただきます。

皆様の活動を多くの看護職と共有する機会ですので、報告者としてご参加を検討してください。

広報紙「ナースレーク」

Nurse Lake

Vol.172
2026年10月

公益社団法人 滋賀県看護協会

大津港

CONTENTS

《一番星見つけた!》
急性期で培った力を在宅の看護へ……2～3
地区支部だより……4～5
医療安全通信……6
Pick up! 研修情報……7
日々の対話から始まる意思決定支援……8
学びの先にある看護へ……8
滋賀県ナースセンター……9～11
●看護の魅力配達事業……9
●広報委員会からのお知らせ / 会員継続のお願い……9
●SHIGA! はたさぽ通信……11
こんにちは事務局です / 第58回日本看護学会学術集会…12

発　行　所●公益社団法人 滋賀県看護協会
発行責任者●会長 草野とし子
〒525-0032 滋賀県草津市大路二丁目11番51号
TEL.077-564-6468　FAX.077-562-8998
https://shiga-kango.jp/
滋賀県看護協会　検索

三方良し精神で 看護の力で
滋賀を元気に!
―住み慣れた地域で健康に暮らせるために―

滋賀県看護協会会員数（令和8年9月6日現在）

保健師/	272人	助 産 師/	342人	合計 8,729人
看護師/	8,006人	准看護師/	109人	

一番星☆見つけた！

急性期で培った力を在宅の看護へ

滋賀県済生会 訪問看護ステーション草津　**遠藤 紗也子**

私は現在、済生会訪問看護ステーション草津に勤務しています。当ステーションのほか、同法人内にはサテライトを含む４事業所の訪問看護ステーションがあり、約50名の看護師が在籍しています。また、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所を運営しており、訪問看護ステーションを含め「滋賀県済生会在宅支援センター」として一体的に運営しています。また、済生会滋賀県支部には済生会滋賀県病院、済生会守山市民病院、介護老人保健施設「ケアポート栗東」、特別養護老人ホーム「淡海荘」などがあり、「ゆりかごから介護まで」をスローガンに、急性期から在宅まで切れ目なく、安心して過ごしていただけるケアを目指しています。

私は訪問看護ステーションに入職して、今年で４年目になります。入職前は救命救急センター、ICU、一般病棟で勤務し、急性期医療の最前線で多くの命と向き合ってきました。重症患者さんの変化を見逃さない緊張感、職種を越えた連携の中で役割を果たす責任感。その一つひとつが、看護師としての私を成長させてくれました。病院での看護を自分なりにやり切ったという実感を持つ中で、次のステージに進みたいという思いが自然と芽生えていきました。

転機となったのは、友人の「人にとって病院は非日常で、日常は自宅」という言葉でした。急性期の現場では、どうしても治療が中心になります。しかし、患者さんの人生は病院の外にも広がっており、退院後の生活こそが、その人らしさを取り戻す大切な時間です。その言葉をきっかけに、私は「病気を診るだけではなく、その人の生活そのものを支える看護がしたい」と思うようになり、訪問看護というフィールドに興味を持ちました。

訪問看護の対象は、小児から高齢者まで、年齢も疾患も生活背景も実に多様です。在宅医療では、ケアマネジャー、訪問介護士、医師、薬剤師など、多職種がそれぞれの立場から利用者さんと家族の生活を支えています。私は、在宅医療とはまさに「生活の医療」だと感じています。病院のように医療職が同じ空間にいるわけではないため、訪問看護師には、限られた時間の中で利用者さんの状態を多角的に捉える力が求められます。疾患や症状だけを見るのではなく、生活環境や家族背景、その方が大切にしていることまで含めて総合的にアセスメントし、その人にとって何が一番必要なのかを考えます。そこに訪問看護の難しさがあり、同時に大きな魅力があると感じています。

印象に残っているのは、抗がん剤治療を受けながらストマ管理をされている、独居の利用者さんとの関わりです。ある日訪問すると、「なんで私だけこんなことになるの？がんだけでいいのにストマもあるなんて」と涙を流し、肩を震わせて泣かれました。私はそっと抱きしめ、気持ちが落ち着くまで待ちました。普段は意思の強い方ですが、パウチ漏れのストレスや交換の負担は大きく、時折悲観的な言葉を口にされることがあります。そのたびに私は気持ちを丁寧に受け止め、傾聴し、必要なケアを行っています。闘病生活による身体的・精神的負担は計り知れません。しかし、訪問を重ねる中で「あなたが来てくれると安心する」と言ってくださり、私の訪問を楽しみにしてくださるようになりました。この方との関わりを通して、訪問看護師の役割は、医療処置や症状の観察だけではないと改めて感じました。

これからも私は、利用者さんやご家族が「何かあったら相談しよう」と自然に思える存在でありたいと考えています。急性期で培った観察力や判断力は、今の訪問看護でも私の大きな土台となっています。その経験を生かしながら、在宅というフィールドで、その人の生活に寄り添う看護をさらに深めていきたいと思います。利用者さんが住み慣れた自宅で安心して、その人らしい生活を続けられるように。そして、「この人に来てもらえてよかった」と思っていただける訪問看護師であり続けられるように、一人ひとりとの出会いを大切にしながら、これからも学び続けていきたいと思います。

滋賀県済生会
訪問看護ステーション草津
〒525-0025 滋賀県草津市西渋川2-9-48-11
TEL. 077-516-0385 / FAX. 077-516-0386
@SAISEIKAI_ZAITAKU

第1地区支部
支部長／伊富貴 初美

地域支部の重点取り組み課題と活動計画

今年度の第一地区支部では、顔の見える関係つくりを推進し、看護の発展と地域への貢献に繋げられるように、看護ネットと連携して活動していきます。

エルフラージュの場面

【研修会】①7月4日㈯に地区集会と研修会を開催。「手から伝わる癒し」をテーマにハンドケアとタッチングがもたらす効果や実践方法について学び、手で触れることで得られる双方向の癒しを体験。②来年2月頃、研修会を開催予定
【スペシャリストに学ぶ（出前講座）】11施設にスペシャリストを派遣
【地区支部だよりの発行】年2回発行予定
【まちの保健室】大津健康フェスティバル（10月18日）に参加。市民向けにBLS・AED講習、白衣体験、看護職の役割PRなど

地区支部活動にご協力とご支援よろしくお願いします。

第2地区支部
支部長／北尾 知恵子

今年度の重点事業として、看護職自身のウェルビーイング、やりがいを持って働きやすい職場作り、人材確保、看護職自身が元気であることを目的に取り組みを行っています。

働きやすい職場環境や人事の確保が整っていくことで地域住民が安心して暮らせる環境作りにも取り組めるとして活動していきます。

【活動内容】
①6月13日：「心と体がラクになる涙のチカラの使い方」感涙療法士 吉田英史先生を講師として研修会の実施／涙を流すことが疲れ、ストレス発散になり、リフレッシュにつながったなどの感想をもらいました。
②看護職魅力発信《10月希望ヶ丘イベントへ参加予定》：看護職体験・各種体力測定事業
③秋の研修会《11月予定》：マインドフルネスを取り入れた研修会を予定

第3地区支部
支部長／藪下 初代

第３地区支部では、地域のあらゆる場で働く看護職との交流を深め、地域における看護実践力向上を目指して活動しています。会員数の増加に向けた取り組みと看護の質向上を図るためリソースナースの活躍を推進してまいります。

今年度は「看護職が生き生きと働くためのヒント」をテーマに、自己理解や価値観の違いに関する研修会を開催しました。さらに、看護職員の人材確保に向けて湖南市スポーツフェスティバルにおいて看護職の魅力発信を行う予定です。また、地域包括ケアシステムの強化を目的として入退院支援に関する多職種合同研修会を実施します。

今後も地域とのつながりを大切にしながら、住民の健康づくりと看護職の活躍の場の拡充に取り組んでまいります。

第4地区支部
支部長／奥村　茂

第４地区支部では今年度、「活動PRの継続」「地域看護力の向上」「いつまでもやりがいをもって働き続けられる職場環境づくり」この3点を優先課題として取り組んでいます。

今年度の研修会は、ハラスメント対策に関する研修をシリーズで開催し、ハラスメントについての知識を深め、看護職の離職防止や働きやすい職場環境づくりにつなげたいと考えています。

第1回は6月27日に『カスタマーハラスメントへの取り組み』について、㈱平和堂様より講演いただき、従業員を守るための組織の対応ルールや実例に応じた対応方法等を学びました。第2回は、8月29日に『ハラスメント対策研修会　パワハラ編』の開催を予定。

その他、12月６日東近江市健康フェア2026に『まちの保健室』として出展する予定です。

第1回研修会

第5地区支部
支部長／早川 初美

「地区支部看護職の連携強化と地域看護力向上を目指した活動」

【重点１】
①9月12日：研修会「ファシリテーションスキルを学ぼう」
②12月：出前講座「退院後の生活が見える看護 ～病院と地域をつなぐ看護師の役割」

【重点２】
①６月６日：地区支部集会・研修会「お灸セルフケア体験研修」
②10月12日、11月１日：プラットフォーム事業（将来の看護職確保）／聖泉大学・滋賀県立大学主催のイベント運営に協力、看護の魅力発信、ACP啓発、ユニフォームコレクション等
【重点３】令和９年２月：全世代型地域包括ケア推進フォーラム（看護ネット共催研修会）「ナラティブ研修」
【重点４】11月７日：まちの保健室 聖泉大学「万聖祭」に出展し、手洗いチェック・指導

お灸セルフケア体験

第6地区支部
支部長／伊藤 雅子

第６地区支部では、「あらゆる場で看護職の機能と役割を発揮し、つながりある地域の看護実践能力を向上し、その人らしさを尊重した支援の提供をめざします。

①第１回研修会（６月27日㈯開催・参加者46人）：つなぐ・支える・私の思いと対象者の願い ～もしバナゲームで体験する病院・施設・地域を貫く意志決定支援～／ACP（人生会議）の本来の意味に気づく機会となりました。
②第２回研修会（11月21日㈯予定）：看護師定着、働き続けられる職場づくり（企画中）
③湖北圏域看護職連携会議・事例検討会（４回／年）
④まちの保健室
1 2026年ながはま健康フェスティバル（11月１日㈰）／まちの保健室：思いやりの心が育つ、いのちと医療の体験広場 2 いつまでも口から美味しく！今日から始める「お口の筋トレ」と嚥下トレーニング（参加者13名・７月23日㈭開催） 3 転倒予防（10月開催予定） 4 認知症予防（令和９年２月開催予定）

研修会

第7地区支部
支部長／角田 智也

①支部活動を通して、地域住民の健康寿命の延伸を目指した看護活動を実践する。
②湖西圏域看護ネットワークを通じて、地域で働く看護職員の連携強化により地域看護力の向上を目指す。

【重点１：看護実践能力の強化】
●看護研究・活動発表会：令和９年３月頃 ●専門性のある看護師による出前講座（随時受付）
【重点２：働き続けられる環境づくりの推進】
●卒後２年目研修：令和８年９月 ●卒後４年目研修：令和８年10月頃
【重点３：地域包括ケアシステムの推進と地域看護力の向上】
●地域包括ケアフォーラム：令和８年11月頃 ●入退院支援事業研修会：令和８年９月・令和９年２月頃
【重点４：組織力強化】●まちの保健室：令和８年10月

確認上手になろう『指差呼称』

忙しい業務の中、確認はできていますか？

『指差呼称』は、視覚・聴覚・身体動作を同時に使って確認することで、無意識の作業ミスを意識化し、誤操作や見落としを防ぐ手法です。

「指さし」と「呼称」でエラーは1/6に

注意!! 単なる掛け声にならないよう、作業者が「自分ゴト」として意識することが重要

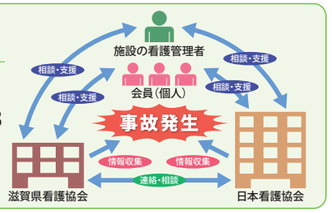
指差し呼称ポイント

シガ　キョウカイさん、フルネーム確認　ヨシ！

対象物を確認する	確認対象をしっかり見つめ、目を離さないように注意する
指差しと呼称	右腕を真っ直ぐ伸ばし、人差し指を突き出して対象を指差し、確認項目を大きな声で読み上げる
確　認	指差した右手を耳元まで戻しながら、「本当に正しいか」を自問し、確認項目が適切かどうかを再度確認。
再確認	確認が完了したら、右手を対象に向かって振り下ろしながら「ヨシ！」と声に出す。動作はキビキビと口調ははっきりと行う

看護職のための医療安全相談窓口

- ●受付時間：9時30分～16時（平日のみ）
- ●場　　所：滋賀県看護研修センター内 TEL.077-564-6468 / FAX.077-562-8998
- ●担　　当：看護協会長・常務理事・医療安全推進委員（適宜）
- ●方　　法：電話相談・来訪相談・FAX相談



Pick up! 研修情報

定員に満たない場合は応募期間を延長します

研修の詳細と申込については、右の二次元コードからご確認ください！

12月

		申込期間	日数	受講料（税込）	研修番号	対象レベル
1㊋	心不全パンデミック時代に求められる看護職の力 ▶増加する心不全・継続ケア・早期対応・多職種連携とは	10/1～10/20	1日	3,960円	1011	Ⅰ～Ⅲ
3㊍	病院勤務以外の医療従事者認知症対応力向上研修 ▶多様な現場で活かす認知症対応力を学びます	10/1～10/20	0.5日	無料	1056	
7㊐	心理的に安全な職場づくり ▶対話と信頼が生まれるチームマネジメント	10/1～10/20	0.5日	2,640円	1076	マネⅡ～
7㊐	新人看護職員研修責任者教育担当者フォローアップ研修 ▶新人育成を組織の仕組みから考えます	10/1～10/20	0.5日	無料	1067	本研修修了者
11㊎	臨床現場で役に立つ心電図（応用編） ▶「読解力アップ」「急変対応につなげる」「実践力」	10/1～10/20	0.5日	2,640円	1014	Ⅱ・Ⅲ
15㊋ 16㊌	高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア ELNEC-J 高齢者カリキュラム看護師教育プログラム in 滋賀 ▶人生の最終章に寄り添う看護の力を学びましょう	10/1～10/20	2日間	7,920円	1008	新人～
18㊎	慢性期・療養型病院に従事する看護職員研修会・交流会「慢性期・療養医療におけるACPに基づく意思決定支援」 ▶慢性期・療養型病院の特徴を踏まえたACPの実践を考えます	10/1～10/20	1日	無料	1033	看護職

第29回（2026年度）滋賀県看護学会

メインテーマ：ひとtoひと、未来をつむぐ看護

一般演題……口演・示説 24題
交流会……「人と人がつながる看護とは」
基調講演……宮本 眞巳 氏（東京科学大学 名誉教授）
シンポジウム…「未来をつむぐ看護実践」

2026 12/12（土） 9:20～16:30

《事前応募期間》10月1日～31日

昨年も盛会に開催されました

今年もハイブリッド開催します！

日々の対話から始まる 意思決定支援

患者さんは、療養生活の中で「これからどのように過ごしたいか」「何を大切に生きていきたいか」など、さまざまな思いや希望を持って過ごされています。

当院では、患者さんとの対話を重ねながら、その人が大切にしていることや望んでいることを捉え、一人ひとりの思いを尊重した支援を心がけています。

その取り組みの一つが「ちょこっとACP」です。「ちょこっとACP」は、日々の何気ない会話の中で表出された患者さん・ご家族の思いを記録し、多職種で共有するためのツールです。外来・入院を問わず継続して記録することで、思いの変化を経時的に把握できます。今後は、記録・共有した思いを実際の支援につなげていくことが課題です。

これまでACPは「がん看護委員会」で推進してきましたが、今年度は、がん患者さんだけでなく、すべての患者さんへの意思決定支援を推進するため、「意思決定支援委員会」へ名称を変更しました。

委員会では、意思決定支援の学習会やコミュニケーションスキルを高めるロールプレイ、症例検討会などを企画しています。リンクナースが学びを現場へ還元することで、患者さん一人ひとりの思いや価値観を大切にした意思決定支援の実践を目指しています。

文責：彦根市立病院 看護副部長（業務担当）
堤　美江

「各部署の課題を共有し、意思決定支援の実践を考える」
ホワイトボードミーティング風景

学びの先にある看護へ

認定看護管理者教育課程ファーストレベルでの学び

済生会滋賀県病院　林　薫

認定看護管理者研修ファーストレベルを修了し、改めて「看護管理とは何か」を考える貴重な機会となりました。研修では、組織管理や人材育成、看護の質管理などを幅広い視点で学び、これまで目の前の業務や課題に向き合うことに精一杯だった自分が、一歩引いて、組織全体を俯瞰し、その先を見据えることの大切さに気づきました。

そして何より大きな財産となったのは、立場や職域を越えて、看護への思いを語り合える仲間との出会いです。悩み、笑い、時には励まし合いながら学んだ時間はこれから管理者として歩んでいく私のかけがえのない力になると感じています。

熱意を持ってご指導くださった講師の皆様、研修を支えてくださった滋賀県看護協会の皆様、そして共に学び、刺激を与えてくれた仲間に心より感謝申し上げます。

研修は修了しました。しかし、管理者としての学びはここからがスタートです。ここで得た「知識」を「行動」に変え仲間と共により良い現場をつくり、その先にいる患者さんに届く看護へと繋げていきたいと思います。

いっぽナー

滋賀県ナースセンター
SHIGA NURSE CENTER

7/14(火) 玉川高校 看護の魅力配達事業

医療法人芙蓉会南草津病院 看護師 小西 彩菜

7月14日、草津市立玉川高校の1年生6名に対して「看護の魅力配達事業」の出前講座を実施してきました。

みなさん真剣に聞いていただき、終了後には「看護師になりたいという思いがより強くなりました」「具体的な話を聞くことができて良かったです」などの感想をいただいております。

話を聞きたいと集まった生徒さんたちにこのように直接お伝えできる機会をいただけて光栄ですし、私が今後も看護師として働き続けていく自信にもつながりました。これからの看護職を一緒に盛り上げていきたいです。

滋賀県再発見 ～広報委員会からのお知らせ～

「滋賀県再発見」と題し、ナースレイクでは皆さまから滋賀県に関する写真を募集しています。採用された方にはクオカードをプレゼントいたしますので、ふるってご応募ください。自然豊かな滋賀県での素敵な写真をお待ちしております。

かんごちゃん

応募先はこちら

滋賀県看護協会 会員継続のお願い

POINT.1 私たちの「働く環境」や「権利」を守る声を届けましょう。

POINT.2 「会員でいること」そのものが、あなたと未来を守るアクションです。

令和8年度前半の報告＆後半の予定

「高校生一日看護体験」「中学生一日看護体験」開催しました

7月28・29・30日（一部8月）に県内45施設で開催しました。県内の高校34校245名、中学校13校31名の合計276名が参加しました。看護の道を志す方、まだ進路を模索中と様々な参加者がいましたが、「看護師さんが患者さんに対する優しい声掛けや一生懸命働く姿に感動しました」「どうやったらあんなに優しく話ができるのか」など、看護師と患者さんのやり取りへの感想が多く聞かれました。

「しがの就活フェア」開催しました

8月19日㈬びわ湖大津プリンスホテルにて、大規模合同就職説明会「しがの就活フェア」を初めて開催しました。県内だけでなく県外からの看護学生の方や有資格者でお仕事を探している看護職の方にも来場いただきました。参加した学生さんからは、「とても有意義な説明会で今後の参考になります」と高評価いただきました。

「SHIGAマルシェ」「すまいるあくしょん」に出展しました

8月9日㈰「リハビリテーションSHIGAマルシェ」イオンモール草津のセントラルコート、レストランコートにて、子ども83名、保護者99名が参加、8月12日㈬「すまいる・あくしょんフェスタ2026」ピアザ淡海で子ども124名、保護者102名が参加されました。ナースのお仕事体験を行い楽しく、喜んで、看護に触れてもらえました。多くの子ども達の笑顔でいっぱいの会場でした。

開催中・開催予定

毎月開催中…… 復職支援研修eラーニング研修、採血注射技術演習
随時開催中…… 看護補助者向けオンデマンド研修

11月21日……「リアルイベントお仕事ミーツ」に出展
11月23日…… 滋賀県労福協70周年記念イベントに出展
11月～1月…… HW連携小規模就職説明会（各圏域にて）
12月8日～10日…… 3年目看護職員研修会
12月18日…… プラチナナース研修会
1月19日～28日…… リスタートナースサポート研修
2月3日…… ワーク・ライフ・バランス推進研修会
2月17日…… 看護補助者研修会

詳細はホームページをご覧ください。
予定は決まり次第、ホームページに掲載します。
開催の様子も随時掲載しますのでチェックしてね!!

SHIGA! はたさぽ通信

令和8年度 第1回

リスタートナースサポート研修を終えて

今年度は、様々なニーズに対応できるよう単日での受講を可能にしました。

参加者の受講日数に違いはありましたが、集合研修のメリットを十分に活かせた研修となりました。研修に申し込まれる方の思いは「再就職にあたり技術確認をしたい」「就業先が変わり新たな知識・技術を学びたい」「看護師として再スタートしたいが経験が浅く、年齢のこともありなかなか前へ進めない」「子育てがひと段落し働きたくなった」「ブランクが長く看護師としての再就職に不安がある」などでしたが、研修終了後には「参加者それぞれの経験などを聞け、いろんな立場の人に会えてよかった。前向きにチャレンジしていきたい」「不安もあるが研修で出逢った皆さんとの交流で頑張ってみようと思えるに至った」「何事もやってみないとわからないという初心に戻ってみることの大切さを思い出した」等と意欲的な思いに変化していました。

今、リスタートに迷いをお持ちの方の後押しとなるのでは…。

こんな研修もおすすめします

採血注射技術研修

今年度から彦根サテライトでも開催しています。是非とも一歩踏み出し、このような研修に参加してみませんか。

お問合せ先

●滋賀県ナースセンター
TEL.077-564-9494 / FAX.077-562-8998
フリーダイヤル 0120-22-9494
（祝祭日除く月～金9:00～17:00）

詳細はホームページをご覧ください

●彦根サテライト
TEL.0749-30-1235 / FAX.0749-30-1233

●E-mail：nurse-center@shiga-kango.jp

日本看護協会の新しい福利厚生制度
「3大疾病保障制度」がスタートします
新登場！

＊割安な掛金で、3大疾病（がん・急性心筋梗塞・脳卒中）をカバー
＊レストラン・レジャー等の割引サービスも付いてきます

お申込期間：2026年10月1日～2027年1月29日
効力発生日：2027年4月1日

ご加入申込み方法や、制度内容の詳細は
左の二次元コードからご確認ください！
（日本看護協会ホームページ「会員向け福利厚生サービス」へ接続します）

詳しくはこちら

（引受保険会社：日本生命保険相互会社）